



令和4年2月

「家庭と教育と福祉」

皆さま「自立支援協議会」という組織はご存じですか？

「自立支援協議会」は障害者自立支援法に定められている法定協議会で、各市町村又は広域で設置が義務付けられています。

構成員は行政・福祉・教育・学識経験者・当事者・一般公募から選出をされ、地域の障害福祉の課題解決に向けて様々な話し合いがされています。

障害福祉全体を話し合う他に、地域によって違いますが子ども・就労・相談支援・訪問などの専門部会があります。

私は、現在「狭山市自立支援協議会こども部会」に参加をさせて頂いているのですが、その中でこの数年の議題として「教育と福祉の連携」をテーマに取り組んでいます。

私がこの仕事を始めた6~7年前は、教育と福祉の連携は極めて限定的でした。ほとんどされていなかったと言っても過言ではありません。そこから、少しずつ事業所数も増えて利用する子どもたちが増えた事で、必然的に交流する機会も増えて行き、その中で個々のケースで繋がる事が増えた結果、連携の重要性や効果が共有される様になってきました。今では、学校・保護者・事業所で担当者会議が開かれる事も増えています。

現在、国も「学校・家庭・福祉」が連携を取る事を当たり前の環境にして行こうと「トライアングルプロジェクト」という施策を進めています。これは、厚生労働省と文部科学省が協働で取り組んでおり、取り組みの本気度が伺える物になっています。

教育と福祉の中には、考え方の違いや取り組みの違いなどがありますが、子どもや家庭を中心に連携をして行く事で、それぞれの視点から子どもを多面的に観る事が出来て、相乗効果が表れて行くのではないのでしょうか。

厚生労働省・文部科学省

家庭と教育と福祉の連携「トライアングル」プロジェクト

～障害のある子と家族をもっと元気に～

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000191192.html>

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/material/1404500.htm

児童通所課 嵯峨憲司

スタディサポートMJ狭山

埼玉県狭山市富士見1-1-7ミトエポック1階

TEL: 04-2937-5432 URL: <http://melphis.co.jp/>

インスタグラムでも活動の様子が見られます！

#メルフィスの小窓
#スタディサポートMJ狭山 で検索！

(Instagram) (ホームページ)



活動の様子



3学期がはじまったところで、コロナ感染者も全国的に増加が止まらず、学級閉鎖や学校閉鎖など不安な日々が続いています。MJでは感染対策をできる限り行いながら、活動を計画して取り組んでいます。不安定な日々での新学期ということもあり、1月は交流会でゲームなどからスタートし、プログラム活動も通所している子供の数やメンバーに合わせながらゆっくり取り組みました。

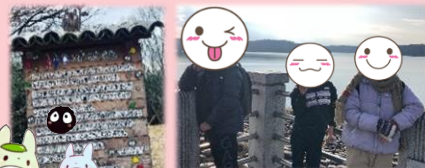
お金プログラム

お金プログラムでは、「お金は働くともらえます」という取り組みをスタートしました。雑誌の中で、うちの人はなんで働きに行ってるの？うちの人はどこからきたの？の問いに、わからない、おばあちゃんからもらってる、お財布から生まれるなど思わぬ答えが飛び出しました。前期まではお金自体の種類や数え方、買い物など使う方に焦点がいましたが、就労の目的の一つである「お金を稼ぐ」をしっかりと理解することで、卒業後の進路選びなどに繋がっていくといいなと考えています。



ウォークラリー

1月10日祝日に狭山丘陵へウォーキングに行きました。寒い日でしたが、ポイントを時間内に通過するというミッションをクリアするために真剣に歩いたので終始体もぼかぼか、お正月明けのいい運動になりました。トトロいるかな〜と探しながら歩きましたが、今回は残念ながら会えませんでした・・・



MJ Factory 商品

3月に開催予定のバザーに、子どもたちがつくる品物も販売する予定で、それぞれ得意な事を生かしてさまざまなものを制作しています。クオリティーの高いものが続々とできあがっていますので、楽しみにしてください♪



受給者証

・**受給者証**（誕生日月に更新）が市からご自宅に届きましたら、MJへご提出ください。

変更が更新されないと、ご請求時に誤った金額でお引き落としされてしまい、事務手続きでご迷惑をおかけしてしまう恐れがあります。収入などに変化がある場合に、更新月ではないタイミングで再送付されてくる場合があります。その場合にもすぐご提出のご協力をよろしくお願いいたします。

学校閉鎖時等のご利用について

・学級閉鎖や学年閉鎖があった場合、学校と同じ対応とさせていただきますので、通所はできません。

・ご家庭で体調不良の方がいらっしゃる場合も状況によっては通所をお控えいただく場合がありますので、不明点がございましたらお問い合わせのご協力をよろしくお願いいたします。



代替サービス

学級閉鎖などで通所自粛となった場合、福祉サービスが切れないようにと県からの要請で、代替サービスを行っております。電話やビデオ通話で子どもや職員と会話を楽しんだり、ご自宅で取り組める教材の貸し出しやプリントの配布、自粛期間中のご家族やご本人のお困りごとの共有・解決が主な内容となっております。お時間帯や方法などできるだけご希望に沿った支援をさせていただきますので、ご協力よろしくお願いいたします。

